

令和8年3月26日
国土交通省関東地方整備局
京浜河川事務所

工事の発注手続きについて

～「R7多摩川右岸石田防災ステーション橋梁工事」の発注手続きを行います～

京浜河川事務所が発注する「R7多摩川右岸石田防災ステーション橋梁工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R7多摩川右岸石田防災ステーション橋梁工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 総合評価落札方式（自治体実績チャレンジII型）
2. 余裕期間制度（フレックス方式）
3. 競争参加資格の緩和
4. 見積活用方式

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 都庁記者クラブ 神奈川県政記者クラブ 埼玉県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 京浜河川事務所

電話：045-503-4000（代表） FAX：045-503-4007

副所長（技術） 島村（しまむら）（内線：204）

工務課 課長 大田（おおた）（内線：311）

《工事概要》

- (1) 工 事 名：R7 多摩川右岸石田防災ステーション橋梁工事
- (2) 工事場所：東京都日野市石田地先
- (3) 全体工期：契約締結の翌日から令和9年2月26日まで
(余裕期間制度（フレックス方式）)
- (4) 入札方式：総合評価落札方式（施工能力評価型Ⅱ型）自治体実績チャレンジⅡ型
- (5) 工事種別：一般土木 C等級
- (6) 工事内容（概要）：

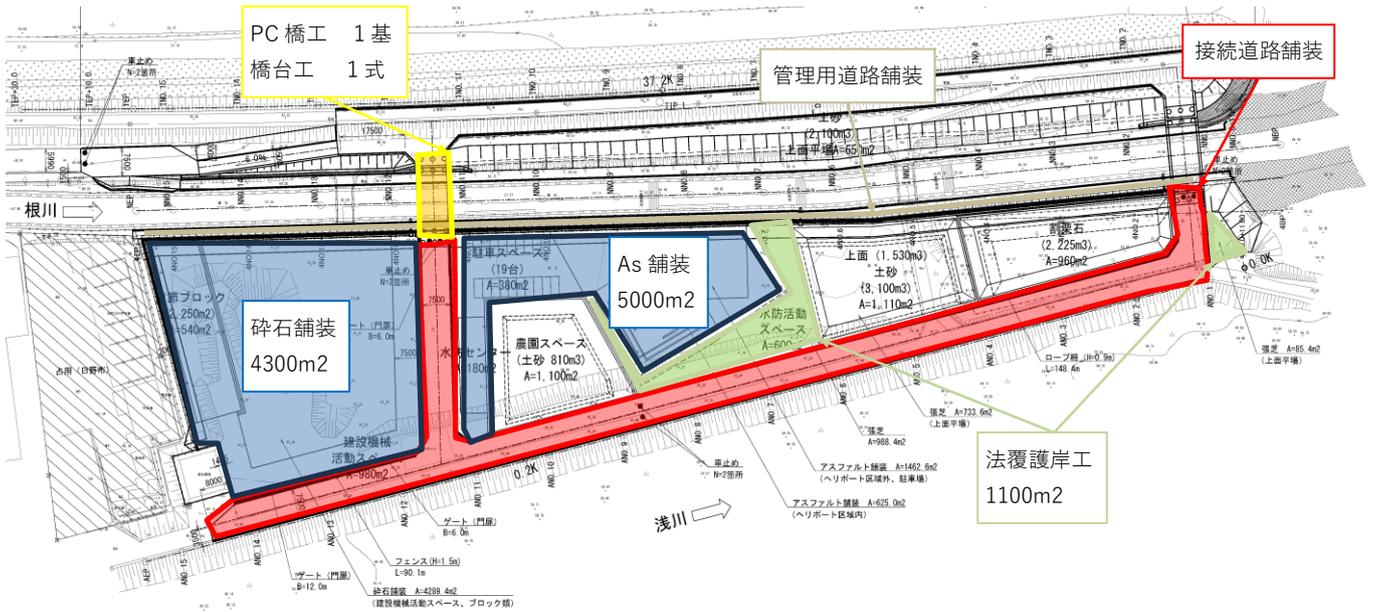
PC橋工	1基
橋梁付属物工	1式
コンクリート橋足場等設置工	1式
橋台工	1式
舗装工	約10,000m ²
区画線工	1式
法覆護岸工	約1,100m ²
防護柵工	約350m
縁石工	約150m
構造物撤去工	1式
仮設工	1式

《工事概要図（写真、図面）》

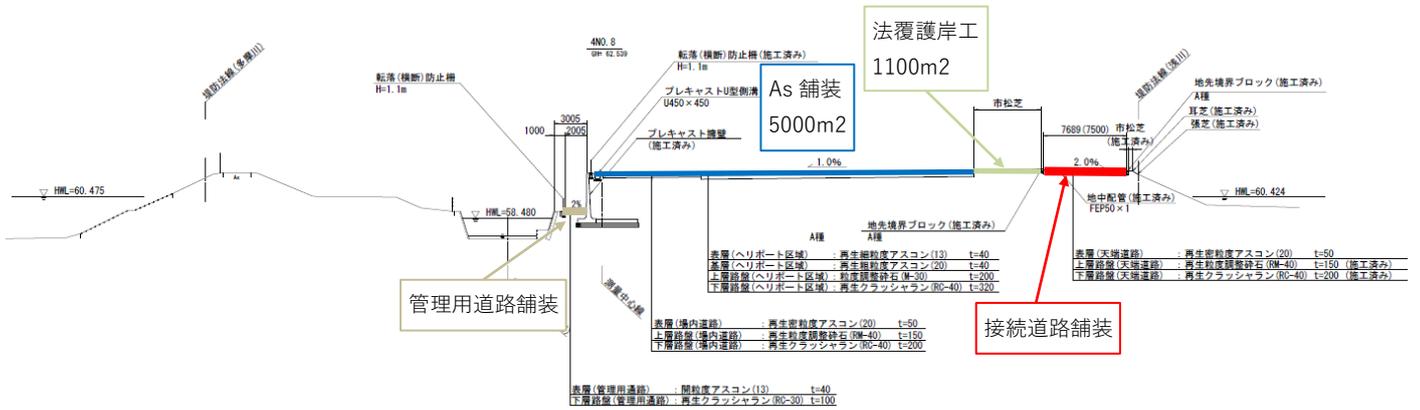
空中写真



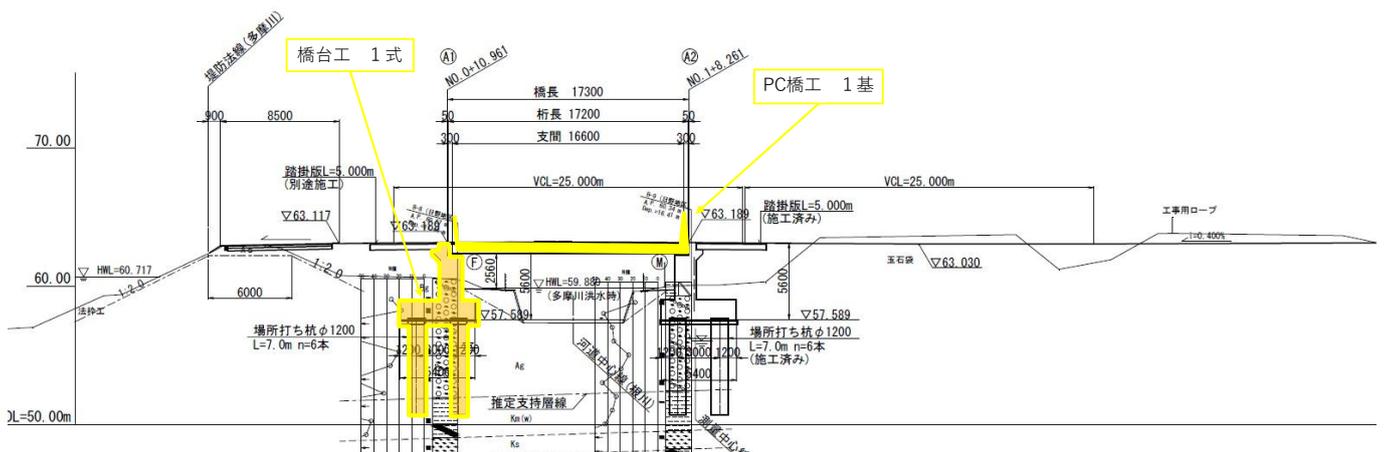
平面図



横断面図



橋梁縦断面図



《不調・不落対策等》

1. 総合評価落札方式（自治体実績チャレンジⅡ型）

競争参加者が少数と見込まれ、地元企業の新規参入を促すため、技術難易度がそれほど高くない工事について、採用するものです。特徴は次のとおりです。

- 1) 企業の技術力のみを評価対象とし、地域に精通した企業の参加の促進、担い手となる企業の確保を図ります。
- 2) 都県政令市の工事成績評点等を評価し、国実績の無い（少ない）企業の参入を促します。

2. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和9年2月26日までの間で受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

3. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績（※）は、「橋梁形式がプレテンション方式のPC橋上部の新設工事」に限定せず、以下の（ア）として緩和をします。

（ア）PC橋上部の新設工事であること。

※施工実績については、発注機関は問いません。

4. 見積活用方式

○見積の提出を求める工種

直接工事費のうち「PC橋工」「橋梁附属物工」「防護柵工」

○見積の提出を求める理由

土木工事標準積算基準類に基づく価格と実勢価格に乖離が生じていると考えられるため、入札者から見積の提出を求め、その価格の妥当性を検証の上、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。

○見積価格書等が提出できない場合であっても、入札にあたって欠格などの不利益が生じるものではありません。

○「見積活用方式」で採用した見積単価は電子入札システムにおいて公表されます。

《発注スケジュール》

- 入札公告 : 令和8年3月26日（木）
- 競争参加資格確認資料、入札書、工事費内訳書の提出期限 : 令和8年4月23日（木）
- 開札日 : 令和8年5月21日（木）